

	△の 数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日		△の 数	訂 正 記 事	設計	検図	年月日
△							△				
適 用 規 格											
定格	使用温度範囲		(注1) -30℃～+105℃			保存温度範囲		-40℃～+105℃			
	電 流		1 A			電 圧		AC 125 V			
性 能											
	項 目	試 験 方 法				規 格				QT	AT
構 造	外観、構造及び 仕上げ	目視、寸法測定器にて測定。				図面と合致していること。				○	○
	表 示	目視にて確認。								○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	DC1Aで測定する。				30mΩ以下				○	—
	低電圧、低電流下 の接触抵抗	AC20mV以下、0.1mA(DC又は1000Hz)で測定 する。				30mΩ以下				○	—
	絶 縁 抵 抗	DC 500 Vで測定。				100MΩ以上				○	—
	耐 電 圧	AC 500 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	—
機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力	の鋼製ピンで測定する				差込力 N以下 引抜力 N以上				—	—
	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う				①接触抵抗：60mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	耐 振 性	周波数 20～200Hz、加速度43.1m/s ² で3方向 各3時間試験する。				①10μs以上の電氣的瞬断がないこと ②接触抵抗：60mΩ以下 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	耐 衝 撃 性	振動数20～50Hz、加速度66.6m/s ² で1時間試験 する。				①10μs以上の電氣的瞬断がないこと ②接触抵抗：60mΩ以下 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	ロ ッ ク 強 度	98N以下の引張力をかん合軸方向に加える。				①印加中十分結合していること ②印加後結合部などに異常がないこと				—	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90～95%中に500時間放置 する。				①接触抵抗：60mΩ以下 ②絶縁抵抗：100MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	熱 衝 撃	温度-40→5→35→85→5→35℃ 時間 30→5 →30→5分 を1000サイクル試験する。				①接触抵抗：60mΩ以下 ②絶縁抵抗：100MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	耐 熱 性	温度105℃中に300時間放置する。				①接触抵抗：60mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	耐 寒 性	温度-55℃中に120時間放置する。				①接触抵抗：60mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆがみがないこと				○	—
	塩 水 噴 霧	濃度5%の塩水、96時間放置する。				①接触抵抗：60mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと				—	—
	耐亜硫酸ガス性	濃度500ppm、8時間放置する。				①接触抵抗：60mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと				○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度260℃、浸せき時間10秒間で 試験する。				外観の変形及び端子などに著しい ガタがないこと				—	—
はんだ付け性	はんだ温度230℃、浸せき時間3秒の はんだ付けを行う。				はんだ浸せき面95%以上が新しい はんだでぬれていること。				—	—	
備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。 (注2) 環境・耐久試験後の外部導体の接触抵抗は、 120mΩ以下。						製 図 AMC 04.11.22 栗 谷	設 計 AMC 03.1.20 根 井	検 図 	承 認 	出 図	
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目											
HRS		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表		製品名 GT13-2428/F4-5PCF(70)			
JCL CL		図番 SLC4-166023-01		製品コード CL763-0054-0-70				1/1			